

「人権・生涯」学習の推進

大津市生涯学習推進計画においては、大切にする視点の一つに「人間性の尊重」を位置づけ、全ての市民の人権が尊重される心豊かな地域社会の実現に努めることとしているが、大津市においては、今日までの同和問題解決に向けた取組や人権問題の学習の成果を基盤に、女性・子ども・高齢者・障害者・同和問題・外国人などの重要課題に対して、市民の自主的・主体的な人権学習を推進している。

各地域では、「人権・生涯」学習推進協議会(以下、地域「人推協」という。)を中心に、人権問題に対する正しい理解と認識を深めるため、それぞれの地域の特色を生かした事業及び活動を展開されている。また、各自治会に、人権・生涯学習推進員を設置し、地域における人権学習の推進役として活動をしている。

さらには、市内の地域「人推協」で組織した大津市「人権・生涯」学習推進協議会連合会では、相互の連携を密にして地域ぐるみによる人権学習の総合的な取組みを図っている。

1 大津市「人権・生涯」学習推進協議会連合会

平成17年度から連合会の目標として「まちづくり」という視点から次の3点を掲げるようになった。連合会は、これらの目標を念頭に、研修、啓発を中心に活動している。

- 一人ひとりのちがいを認め合い、互いが尊重されるまちづくり
- いのちと健康を大切にし、豊かな心を育てるまちづくり
- 地域の特色を生かし、身近な課題に取り組むまちづくり

(1) みんなで考える人権講座(人権意識を高めるためのすそ野を広げる活動)

様々な人権課題について広く市民に知っていただき、人権学習のすそ野を広げるため、人権・生涯学習推進員をはじめ、広く市民を対象に、人権意識高揚への入り口として開催する講座。

【令和4年度事業結果】

演 題	講 師 名	講師肩書	場 所	日 時
①大津市における同和施策について	川辺 勉 吉田 泰之	帝塚山学院大学 教授 「人権を守る大津市民の会」 個人会員	大津市役所 別館大会議室	7/ 8 (金) 14時～16時
②LGBTQと地域で暮らしていくために	桂木 祥子	特定非営利活動法人 Queer and Women's Resource Center 理事	大津市役所 別館大会議室	7/26 (火) 13時30分 ～15時
③コロナ時代と子どもの願い 人権を考える ～いじめ問題への対応を切り口にして	春日井 敏之	立命館大学大学院 教授	明日都浜大津 ふれあいプラザホール	10/7(金) 14時～16時
④当たり前には権利が 保障される社会に向けて ～ヤングケアラーの視点から～	清崎 鈴乃	NPO 法人職員	大津市役所 別館大会議室	2/25 (土) 14時～16時

(2) 自分のための人権講座〈人権課題を自分の問題として捉えてもらうための講座〉

人権課題解決に向けての実際の活動を学ぶことで、人権課題を自分の問題として捉えてもらうことを目的とした講座。

演 題	講 師 名	講師肩書	場 所	日 時
①傷つけあう家族	藤木 美奈子	一般社団法人 WANA関西 代表理事	大津市役所 別館大会議室	9/10 (土) 14時～16時
②馴染みの地域で自分らしく生きていくために	松永 恵美子	琵琶湖大橋翔裕館 施設長	大津市役所 別館大会議室	11/8 (火) 14時～16時

(3) 地域活動人権講座〈地域で実際に活動してもらうリーダーの養成講座〉

地域での学習活動や実践的活動につなげるための講座。

演 題	講 師 名	講師肩書	場 所	日 時
この雲の行方に ありがとうの言葉を添えて	劇団まちプロ座		大津市生涯学習 センター	12/17 (土) 13時30分 ～15時

(4) 輪を広げる人権講座〈自分の問題から社会に対する働きかけへ〉

様々な人権課題の解決に向けて自主的に取り組まれている団体や個人の活動について学び、地域や社会に向けて働きかけの契機とするための講座。

映画タイトル	内 容	場 所	日 時
映画 『TOKYOアイヌ』	関東圏でアイヌの文化伝承や活動に携わる人々の姿を記録したドキュメンタリー映画	大津市役所 別館大会議室	1/27 (金) 14時～16時

(5) 全体交流研修会

地域「人推協」役員等を対象に先進的な活動を行っている機関や施設を訪問し、新たな視点を身に付け、また、相互の交流と意見交換を行うための研修

- ・ 研 修 内 容： サンタナ学園への視察研修
- ・ 実 施 日： 10月24日 (月)
- ・ 目 的： 滋賀県愛荘町で1998年に開設され、20年以上にわたって地域のブラジル人の保育・教育の受け皿となってきた学校である。認可外保育施設でもあり、学校でもあり、学童保育でもあり、コミュニティセンターのような役割も果たしている。サンタナ学園のような学校は、位置付ける法制度がないため、公的支援のない「私塾」扱いを受けるしない。当日は、子ども達が活動中でもあったので、施設の外から見学した。そして、場所を変えて、NPO法人「コレジオ・サンタナ」の方から、活動の様子と学園の現状のお話を聞いた。続いて、中田ケンコ校長から、設立までの経緯と、日々の様子をお話いただいた。
- ・ 参 加 者： 地域「人推協」より21名参加

(6) 地域かかわり隊の活動

情報発信のための案内として「SHITEN」を発行した。

(7) 啓発、広報活動

①人推協連ニュースの発行

地域「人推協」や推進員に向けて、事業計画や事業報告をおこなった。

②啓発用資料等の収集・提供

啓発用教材・資料等を活用いただけるように収集し、要望があれば提供した。

③人権学習関係講師の紹介

地域等で学習会をする場合の講師について、要望に併せて適切な講師の紹介を行った。

(8) 会議等（回数は昨年度の実績）

①総	会	1回
臨時	総会	1回
②	会長会・事務局長会（合同会議）	2回
③	三役会	5回
④	運営委員会	5回

5名の運営委員を含む大津市「人権・生涯」学習推進協議会連合会の役員で、総会や合同会議に諮るための事業の計画や運営方法、また地域「人推協」のあり方等について協議を行った。

(9) 各種大会・研修会等への参加、協力

①人権を考える大津市民のつどい

夏の集会（6月～8月） 〈各小学校区・ブロックで開催〉

秋の集会（9月～1月） 〈各小学校区・ブロックで開催〉

②滋賀県人権教育研究大会（10月22日・23日）〈東近江市〉

③人権尊重と部落解放をめざす県民のつどい（12月5日）〈米原市〉

2 人権・生涯学習推進員

地域「人推協」活動の中核的な役割を果たす人権・生涯学習推進員を、ボランティアとして市内各自治会に1～2人を設置している。（令和4年度：1,019名）

主な活動内容は次のとおりである。

- ・世話役活動 自治会、団体との連絡調整、相談活動
- ・啓発活動 住民・団体への啓発活動、集会等への参加呼びかけ
- ・組織活動 地域「人推協」への参画、学習機会の企画
- ・研修 自己研修、学習会などへの参加

<設置の経過>

昭和45年度 社会同和教育推進員制度発足

昭和50年度 市内各自治会に設置

昭和 53 年度	大規模自治会(110 世帯以上)に複数設置
昭和 54 年度	教育長による委嘱開始
平成 4 年度	人権・生涯学習推進員に名称変更
平成 12 年度	大規模自治会の複数設置基準の変更 (110 世帯から 130 世帯以上に)

3 人権を考える大津市民のつどいの共催

人権を考える大津市民のつどいは、同和問題をはじめあらゆる差別の解消を目指して、昭和 44 年に「大津市同和教育研究大会」として開催された。以来、「人権尊重を基盤とした個性と魅力あふれるまちづくりをめざして」をテーマに、全市一会場の開催からブロック開催(現在 11 ブロック)へ、そして夏・秋の年 2 回開催となった。また、名称も「人権を考える大津市民のつどい」と改められ、平成 30 年度は 50 回目の開催となった。参加者は 5,000 人を越え、地域社会に定着した集会となっている。

大津市においては、学校・園での教育の充実や地域「人推協」をはじめとする市民運動の展開など、生涯学習社会における人権学習が積極的に推進されている。

本市としては主催団体の一員として、今後も、人権問題についての正しい理解・認識が深められ、課題解決を目指す取組みが促進されるよう、このつどいがきめ細かく、幅広い市民の学習の場となるよう創意工夫しながら開催していく。

- ・夏の集会 6 月～ 7 月
- ・秋の集会 10 月～12 月

4 「人権を守る大津市民の会」の活動の支援

「人権を守る大津市民の会」は、市民の人権意識の高揚を図り、差別のない社会の実現を目指して、昭和 52 年に結成された。これは、昭和 48 年に同和問題啓発演劇「慟哭」、その 3 年後の 51 年に「背負われた如来」が上演され、市民の同和問題に対する認識が一気に高まったことを受けて、上演活動に参加した者を中心に誕生したものである。

以来、今日の人権にかかる重要な課題の解決を目指し、駅頭・街頭啓発をはじめ、人権作品の募集や作品展の開催、文化活動助成など、幅広い啓発活動を市民ぐるみで展開している。そして現在では、地域、職域を合わせて 23 団体が結集する市民団体となっている。

本市としても人権尊重を基盤とした「結の湖都 大津」のまちづくりの実現に向けて、人権を尊重する意識の高揚を図る市民啓発の充実を図っていくため、「守る会」の活動を支援している。

令和 4 年度の「人権を守る大津市民の会」の主な主催事業

- ・第 45 回「わたしと人権」入賞作品展(3 会場)
- ・人権啓発活動(令和 4 年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため人権啓発コーナーの設置に変更)
- ・第 46 回「わたしと人権」作品募集
- ・冊子「わたしと人権」の作成と配布(2,500 部)

【入賞作品展の様子】

市内3ヶ所にて、前年度の特別賞、特賞の入賞作品を展示

11月 9日～11月18日
北部地域文化センター



11月19日～11月27日
フォレオ大津一里山



11月28日～12月 7日
市役所市民ギャラリー



第46回「わたしと人権」特別賞表彰式と入賞作品展

2月25日 大津市役所別館1階大会議室



【人権啓発コーナーの様子】

<設置物>

- ・人権を守る大津市民の会事業紹介ポスター
- ・令和3年度「わたしと人権」冊子
- ・人権啓発グッズ(マスク)
- ・第46回「わたしと人権」作品募集要項
- ・令和4年度人権講座 年間一覧表

